

連載 - 第4回 - *Recommended by the president*

経営者のおすすめをご紹介します

社長のRecommend

Pick Up! 今月はおすすめの映画をご紹介します

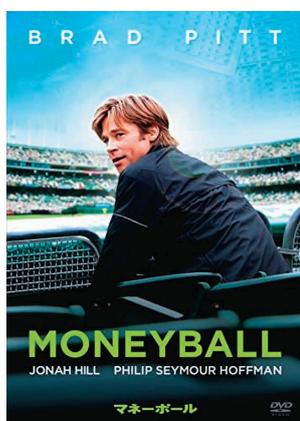
●今月のご紹介者

関西産業 株式会社 代表取締役社長 児島 輝明 氏



『マネーボール』

2011年公開 主演：ブラッド・ピット



【概要】

アメリカのプロ野球、全米約 30 球団の中でも下から数えたほうが早いといわれた弱小球団のアスレチックス。その球団のゼネラルマネージャーが「マネーボール理論」という独自の理論にもとづき改革を推し進め、常勝球団に育て上げた実在の男の半生を描いた、感動的なヒューマンドラマ。

2011 年にアメリカで公開され、日本でも同年 11 月に公開。日本での興行収入は約 9 億円で、第 84 回アカデミー賞では作品賞、主演男優賞、助演男優賞、脚色賞、録音賞、編集賞にノミネートされた。

Q 1 この映画と出会ったときのシチュエーション

映画は大好きでよく観るのですが、主演のブラッド・ピットは好きな俳優で、その中でも『マネーボール』は特に好きな作品の一つです。実話ということで話題にもなっていたので、上映されていた当時に映画館で観ました。

Q 2 どんなところが面白かったか

メジャーリーグ球団オークランド・アスレチックスのGM(ゼネラルマネージャー)に就任したビリー・ビーンが、統計学的手法を用いて、選手の総年俵が最下位レベルの貧乏・弱小チームをプレーオフ常連の強豪チームに作り上げていく熱いストーリーです。この映画が教えてくれた新しい思考法は、野球だけでなくビジネスにも応用できます。「金持ちと同じことをしても弱者は勝てない。」限られた予算で、どのように金持ち球団に勝つのかというところが面白い。従来の評価基準は打点や本塁打を重視していましたが、ビリーは出塁率や長打率の高さを重視し、他球団が見向きもしない年俵の安いコストパフォーマンスの優れた選手を集めて、優勝

を争うチームを作っていきます。従来のやり方を踏襲し続けることが本当のリスクだと教えてくれます。これまで誰もやってこなかった手法を取ること、周囲からの批判を受け、組織内でも軋轢を産み、苦悩するシーンが印象的です。これは、野球以外においてもよく起こることではないかと思います。どんな状況下でも、信念を曲げずに自分の意思を貫き通すビリーに胸が熱くなります。

野球に詳しくなくても面白いと思います。世間からたたかれる父を心配して、娘がそっと歌をうたうシーンはグッときます。奇跡的な記録を作る場面やラストも良い。音楽も良い。おすすめです。



関西産業 株式会社

本社：滋賀県彦根市南川瀬町 1666

資本金：5,000 万円

従業員数：14 名

事業内容：バイオマス利活用プラントの
企画・開発・設計・販売

ホームページ：<http://www.kansai-sangyo.co.jp>